

村田さん④から医学部受験の心構えを学ぶ生徒ら＝岐阜市野一色の岐阜東高で



医療系志望の生徒にエール

医療系の進路を希望する生徒が勉強方法などを学ぶ「ス

1パ1医療人育成講座」が、

岐阜東高校(岐阜市野一色)で今月から始まった。11三

年生約五十人が参加し、医療現場で将来働く意識を高めて

いる。

新型コロナウイルスの影響

で医療の重要性が改めて広く知られる中、医療従事者を目指す意欲ある生徒を応援しよ

うと、学校が初めて企画した。企業や大学から外部講師を招

いての講演会や、教員による医療用語の解説などの講座

を、放課後に定期的に開く。

十二日は二回目の講座があ

り、予備校「富士学院」(福岡市)の村田慎一さん(五)が、医学部進学を希望する生徒十一人の前で講演した。

村田さんは医学部受験の特色の一つとして面接試験を挙げ、その理由を「医師になる

ための試験であり、就職試験の意味合いも含む」と説明。

「皆さんの受験の先に、数万人の患者さんがいる。医師

になる覚悟を決めて、受験を通して成長して」などとエールを送った。

二年の河村大翔さん(二)は「周りの人への感謝を忘れな

いなど、受験に向かう心構えを聞いたのが貴重だった。」

一人と向き合える医師になりたい」と決意を新たにしてい

いた。(形田怜央菜)